

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
障害児の心理	講義	2	岩下 美穂
【授業のテーマ及び到達目標】			
1. 「障がい」とはどのようなことを指すのか、説明することができる 2. 代表的な障がい、障がい児の心理・行動面の特徴について、説明することができる 3. 障がいを持つ子ども、及びその家族へのサポートについて、具体的に考えることができる			
【授業の概要】			
まず「障がい」とはどのようなことをいうのか、ICF(国際生活機能分類)をもとに整理する。その上で、障がいを持つ子どもたちの心理・行動面の特徴を学び、理解を深めるとともに、いくつかのワークを通じ、障がいがある子どもの発達や社会生活などにどのような影響を及ぼすのかについて学ぶ。それらをふまえて、教育現場において、障がいを持つ子ども、その家族に対する支援・対応のあり方についても考えていく。			
【全体の授業計画・内容】			
1. オリエンテーション			
2. 障がいとは ー障がいの分類と障がいのとらえ方			
3. 乳幼児期における障がい、及びその支援			
4. 障がいに気づく時期とその特徴			
5. 発達支援のためのアセスメント ーアセスメントとは			
6. 発達支援のためのアセスメント ーアセスメントの方法			
7. 感覚障がいの理解とその支援			
8. 言語障害・肢体不自由の理解とその支援			
9. 知的障がいの理解とその支援			
10. ビデオ「君が僕の息子について教えてくれたこと」			
11. 自閉症スペクトラム障がいの理解			
12. 自閉症スペクトラム障がいの支援			
13. 注意欠如・多動性障がいの理解とその支援			
14. 家族支援 ー家族の抱える課題・家族への支援			
15. 試験およびまとめ			
【準備学習の内容】			
予習のあり方: 次回の授業内容について、新聞、本、映像作品、インターネットなどを通して調べておくこと			
学習のあり方: 授業内容について、自分なりにまとめ、疑問点があれば質問できるようにすること			
復習のあり方: 学習したことを自分の言葉で説明できるように整理しておくこと			
【成績評価】			
平常試験(60%) まとめ・振り返りシート(30%) 授業参加状況(10%)			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
まとめ・振り返りシートに評価もしくはコメントを記入し返却する。			
【テキスト】			
特に使用せず、必要に応じて資料等を配布する。			
【参考文献】			
『障害児心理入門 第2版』井澤 信三・小島 道生編著 ミネルヴァ書房			